

## 第3回香南市入札・契約制度検討委員会 会議要旨

令和5年11月20日（月） 10：00～12：10

香南市役所 3階 会議室

### 1 出席者

#### (1) 委員

- ・有岡委員、梅森委員、笹原委員、中村委員

#### (2) 事務局

- ・別府副市長、北村総務課長、岩田契約管財課長ほか

### 2 議題

#### (1) 市の入札契約制度における課題について

- ・制度における課題について

#### (2) 報告書について

- ・これまでの協議内容の整理について
- ・報告書の目次（案）について

### 4 主な意見等

- 新規参入を制限している市内営業所区分については、公平性・透明性の観点からすると、制限を廃止したうえで、入札公告時の参加要件ではなく、一般競争入札の中での加点評価を行う方向で検討をしてはどうか。
- 災害復旧工事は市民生活に影響を及ぼすものでもあるし、事業者が通常の工事で忙しい中であっても、入札に参加し落札・受注してもらいやすい仕組みを作る必要があるのでは。また、災害復旧工事を落札した業者には一般の工事の入札の際に加点し、落札しやすくする方法等も検討してはどうか。
- 市内業者のみで行っている一般競争入札については、入札制度における競争性の確保という観点からすると、香南市内で入札参加業者数が不足するということであれば、市外、県外と広げていかざるを得ないを考える。
- 制度上の課題を解決するため、制度設計について具体的な詳細の検討が今後必要になるが、その際には契約管財課を中心に、各種事業の担当課による作業チームのような形で検討をするのが、透明性もあり良いのでは。
- 報告書の内容として、方向性としては目次（案）の内容で良いだろう。